

NMMC News



独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

No.101
2021年7月号
TAKE FREE

ご自由
にお取り下さい



写真：名古屋市東山動植物園

- | | | |
|-------------|--|----|
| ▲ 巻頭言 | ポリファーマシーにつきまして 薬剤部長 中井正彦 | 2p |
| ▲ ドクターよもやま話 | 鉄線とトマトとばら 膠原病内科医長 片山雅夫 | 3p |
| ▲ 職場紹介 | 中央手術室／企画課 | 4p |
| ▲ トピックス | 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策チーム | 5p |
| ▲ 医療最前線 | 遺伝医療の現状 ～遺伝子検査について～ 遺伝診療科科長 服部浩佳 | 6p |
| ▲ 連携医療機関紹介 | 社会福祉法人 <small>恩賜財団</small> 済生会 愛知県済生会リハビリテーション病院 | 7p |



巻頭言



中井正彦

薬剤部長

PROFILE

出身地：石川県白山市
(旧美川町)

趣味：スポーツ観戦

好きな動物：猫

ポリファーマシーを減らす

厚生労働省は本年3月に「病院における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方」を公表しました。これは、同省の高齢者医薬品適正使用検討会での議論をもとに作成されたもので、医療関係者に向けたポリファーマシー対策の推進を目的としています。

ポリファーマシーは、「多剤服用」がイメージされる言葉ですが、厚生労働省の「高齢者の医薬品適正使用の指針」では「多剤服用の中でも害をなすもの」をポリファーマシーと呼び、単に服用する薬剤数が多いことではなく、それに関連して薬物有害事象のリスク増加、服薬過誤、服薬アドヒアランス低下等の問題につながる状態としています。

前述のように、服用する薬剤数が何剤からポリファーマシーとするかについて厳密な定義はありません。しかし、薬物有害事象については薬剤数にほぼ比例して増加し、6剤以上を併用した場合に薬物有害事象が増加したというデータもあります(図1)。一方、治療に6剤以上の薬剤が必要な場合もあれば、少ない剤数で問題が起きる場合もあり、一律の剤数のみに着目す

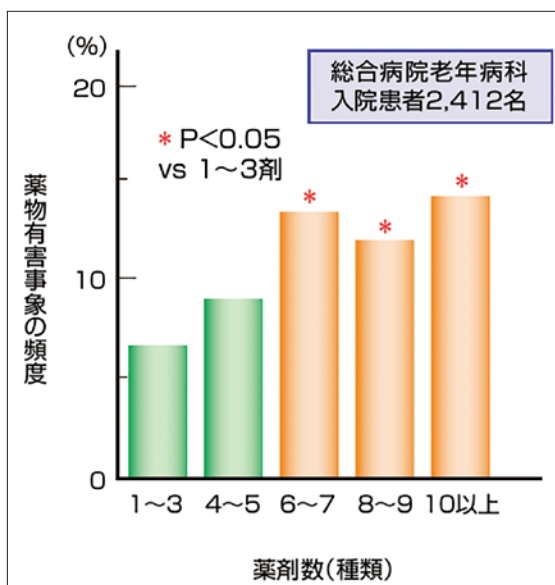


図1 服用薬剤数と薬物有害事象の頻度

るのではなく、安全性の確保等からみた処方内容の適正化が求められています。

高齢者では、複数の疾患の併発や複数の診療科・医療機関の受診により多剤服用になりやすい傾向にあります。図2に全国の保険薬局における処方調査の結果を示しますが、75歳以上の約1/4が7種類以上、4割が5種類以上の薬剤を処方されています。

実際にポリファーマシーとなった場合は、処方薬剤の妥当性、薬物療法以外の手段、治療の優先順位等の観点から慎重に減量・中止等を行う必要があります。患者さんの自己判断で中止することは危険です。もし、ポリファーマシーで気になることがありましたら薬剤師にご相談ください。

まずは、ポリファーマシーを生まない取り組みが大切です。そのためには医師・薬剤師による患者さんの処方薬全体の把握が重要とされており、ポリファーマシーを解消・予防するための第一歩として、かかりつけの薬局を決め、複数の医療機関からの処方を一元管理してもらうことをお勧めします。

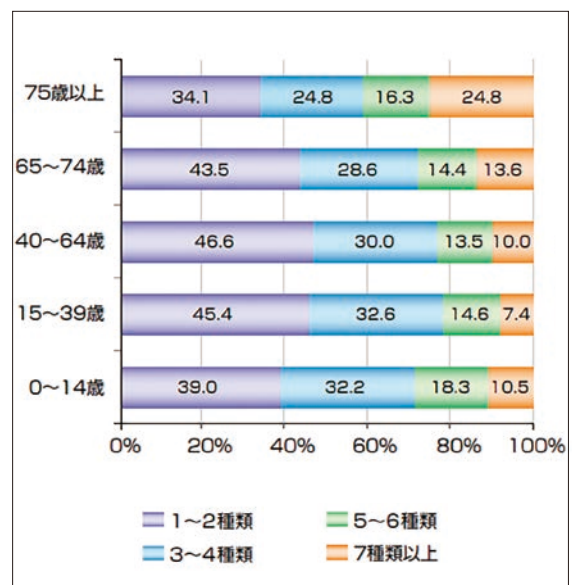


図2 同一の保険薬局で調剤された薬剤種類数(／月)
(平成28年社会医療診療行為別統計)

図の出典：高齢者の医薬品適正使用の指針(厚生労働省)

ドクター よもやま話

鉄線とトマトとばら

昨年（令和2年）10月ごろ、ばらと鉄線（クレマチス）を庭に植えました。鉄線はしばらく葉っぱが増えて順調に大きくなるものと思いましたが、1月には枯れてしまいました。土を直径40cm、深さ30-40cm掘り、培養土を入れ、肥料も使用しましたが、寒さのためか、根つきがわるかったのか、枯れた理由は不明でした。

私の病気療養中の出来事であり、少し残念な気持ちになりました。しかし、3月ごろから、再び葉っぱがスタート、順調に育ち、5月初めには写真のような茶色の茎数本に見事な生き生きとした緑の葉っぱがあふれんばかりに広がっています。5月中旬には紫の花が5つほど咲きました。（図1a,b）

ばらも穴をほり、培養土や肥料を加え、苗を植え、オベリスク（支柱）も立てました。こちらも4月5月とぐんぐん伸びて、5月中旬には写真のごとく、大輪のばらが咲き誇っていました。（図2）

トマトは5月の初めに、2か所で苗を買いました。一つは麗華だっと思いましたが、定かではありません。もう一つは桃太郎で、いずれも大玉トマトです。

プランターに軽石を底に敷き、野菜用培養土、堆肥、カルシウム・リン・カリウム配合の肥料を加えました。こちらも最初は15cm程度の弱弱しい苗でしたが、2週間ほどでぐんぐん



図1 鉄線 a: 枯れたと思ったら、



図1 鉄線 b: 小さいけど咲いた鉄線の花ぐんぐん伸びた



片山 雅夫

膠原病内科医長

PROFILE

出身地：常滑市

趣味：読書、将棋

好きな動物：ラブ(犬)、kuma(猫)

成長し、現在は60cmほどに育って、花も5か所ほどに咲き、これが大玉トマトになるものとワクワクしています（写真左が麗華？、右は桃太郎）。（図3a,b）

これら植物の生命力は強く、コロナ禍において鬱々とした日々のなか

において、朝夕、休日にはこれらの植物を眺めながら、これらの生命力の強さ、成長の速さに驚き、励まされながら、ゆっくりとくつろいでいます。



図2 ばら 大輪のばら満開



図3 トマト a: 5月初め植えた頃



図3 トマト b: 5月末

中央手術室

中央手術室は、黄色いエレベーターで3階に降りると目の前にあります。

手術室は12部屋あり、年間手術件数は5000～6000件、全科の手術に対応しており、内視鏡手術支援ロボットである『ダヴィンチ手術』も行っております。

手術看護が大好きなスタッフが集まり、患者様に安全・安楽な手術看護の提供を目標として日々努力を続けています。担当させていただく患者様の術前術後訪問を行い、術前訪問では不安や疑問を少しでも解決できるように、また術後訪問では安心して手術を受けることができたか等、手術看護の質向上のために患者様から直接お話をお伺いしております。

またチーム医療の充実として、麻酔科と連携し術前外来の構築、活性化にも取り組んでおります。

さらに昨今の状況をふまえ、新型コロナウイルス対応可能な手術室の整備と感染対策マニュアルに沿って手術を行っております。

各部署とよい連携をとり、患者様にとって安心できる手術看護の提供ができることを目指し、これからも頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。



企画課

企画課は、主に、病院運営に関わる、さまざまな契約事項や財務管理を担当する部署になります。医薬品や医療材料などの購入、業務委託や工事などの契約業務を行っています。また、各種財務諸表の作成や病院の債権・債務の管理なども行い、企業会計制度に基づき、透明性の高い会計処理を実施しています。お金の出入りを管理するため、他社とかかわる機会も多く、様々な職種の人々と幅広い分野で調整する能力が求められます。

係は契約・経理・財務管理・施設管理の4係で構成されており、以下の業務を行っています。

☐契約係

契約係は、医薬品・検査試薬・医療用消耗品・医療機器・給食材料・一般消耗品等の物品の購入や光熱水料・業務委託・役務や機器修理等の入札・契約事務を行っています。また、経営効率や事務の業務改善をより高めるために、共同入札の参加、SPDの導入による在庫管理の徹底等に取り組んでいます。

☐経理係

経理係は、月次・年次決算、資金計画に基づく借入・返済、預託金、支払い・収入事務等を担当しており、各種伝票類の起票・精査・管理を行っています。

☐財務管理係

財務管理係は、入院・外来・その他診療収益等、主に診療費の収納・伝票起票事務を行っています。また、診療費に関する相談・手続き、未収金の収入督促、診療費以外の債権の請求事務の管理も行っております。

☐施設管理係

施設管理係は、病院建物等にかかる、工事・施設管理保守委託・修繕修理等の入札・契約事務を行っています。

当院の建物は昭和60年頃に建てられたため、現代の医療ニーズにマッチした構造になっておらず、病院建替の実現に向け職員一丸となって業務を遂行しています。



マスクの在庫を確保している倉庫

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策チーム

第4波は関西で今までで最悪の流行となり一部で十分な医療提供ができない状態となったようですが、漸く流行の収束が見えてきました。しかしながら、2021年5月31日現在、名古屋地区は新型コロナ感染流行の第4波の真っ只中であり、まだしばらくは重症患者の増加が予想されている状況です。

当院のCOVID-19対策チームは、感染制御チーム（ICT：医師、看護師、薬剤師、検査科などで構成）の他に各部門からのメンバーで構成されており、週1-3回のミーティングで問題を検討しています。

当院は、構造上、感染症治療を想定した病棟はなく、また外来で感染症疑い患者さんとそれ以外の患者さんの動線を分けることも想定されてはならず、衝立で隔離を行ったりして対応しています。病院への入り口を1か所に制限しサーモグラフィーを設置し、発熱外来を整備し、病棟では簡易の陰圧装置設置などを行い対応しています。

患者さんや職員が、感染陽性となった場合には、直ちに調査をおこない、感染防止への対応を行うことも対策チームの重要な仕事であり、実際、数回の活動歴もあります。

対策チームの活動を通じて感じることは、院内のルール、マニュアル作成が、新型コロナに関する情報、知見が目まぐるしく変化していることに加え、感染の状況など外部要因にも強く影響されるため、場合によっては日々、調整が必要となることです。平時とは異なる早急な対応が必要となることも多く、とりあえずの対応を開始しながら後で考えていくことも多いのですが、対策チームで頭を抱えながらなんとか対応しています。今回の経験が、当院の危機管理に少しでも役立つとよいとも思っています。

考えてみると我々は日々、発表される新規感染者数に一喜一憂しながら対応をし、すでに一年以上を過ごしています。当初の予想よりも早期に開発、使用開始されたワクチンの接種が、今後順調に行われ感染が収束・終息することを願ってやみません。



COVID 朝のカンファレンス

医療最前線



服部 浩佳

遺伝診療科科长

PROFILE

出身地：兵庫県小野市

趣味：テニス

好きな植物：観葉植物

遺伝医療の現状 ↳ 遺伝子検査について

遺伝子検査のうち、親から子に受け継がれる体質や病気（遺伝性疾患）を調べるものを遺伝学的検査と呼び、その結果は家族にも影響したり、将来の病気の発症を予測できる特徴があります。

保険収載されている遺伝学的検査

2021年5月現在、健康保険適用となっているがんの遺伝学的検査は、遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC, *BRCA1*, *BRCA2*）、網膜芽細胞腫（*RB1*）、甲状腺髄様癌（*RET*）の3つで、がんを発症した患者さんご自身が受けることができます。*BRCA1/2* 遺伝学的検査については薬が使えるかどうかの検査にも使え、この場合は乳がん、卵巣がんに加えて膵がん、前立腺がんが対象となります。

一方でがん以外の難病領域においては、昨年新たに64項目が追加され、現在は140検査項目（111疾患）と多くの遺伝学的検査が保険収載されています。なお病気を発症していない場合には健康保険は適応されず自費検査となります。

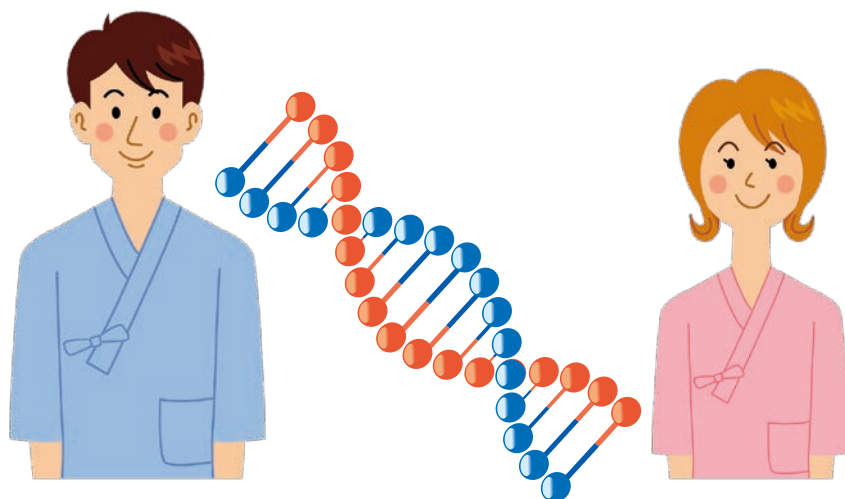
病気を発症していない方の遺伝学的検査について

遺伝性の病気と診断されている患者さんのご家族も遺伝学的検査が可能な場合があります。

この場合、ご家族は病気を発症する前に遺伝学的検査を行うため、発症前診断となります。遺伝性乳がんなど、一部の遺伝性腫瘍では発症前診断を行い、病気の原因となる体質を持っている場合は、がん検診を行うことが推奨されています。しかし、「根本的な治療法や予防法がない病気」の場合は、希望される方の背景や心理状態を見極めながら、慎重に遺伝カウンセリングを行い、発症前診断を行うかどうかを検討します。

遺伝カウンセリング

当院遺伝診療科では、患者さんご家族の背景にあった医療情報や最新の遺伝学的情報を提供し、十分に話しあった上で、最良の選択ができるように支援します。遺伝学的検査を行う、行わないに関わらず、遺伝性疾患の診断・治療・検診、ご家族への影響について、患者さんやご家族とともに考えていきます。



連携医療機関紹介



社会福祉法人 恩賜財団 済生会 愛知県済生会リハビリテーション病院

院長
田内 宣生

当院は2012年に愛知県済生会病院から愛知県済生会リハビリテーション病院へと名を改め、急性期病院から病床数199床の回復期リハビリテーション病院として生まれ変わりましたが、これは結果的に地域医療構想を先取りしたこととなりました。

急性期治療を受けられた患者さんが、失われた機能を回復し、発生した障害を軽減し、新しい機能を作り上げてその後の生活に繋げていくお手伝いをしております。

毎年、地域の急性期病院から多くの患者さんが転院されており、特に名古屋医療センターさんからは令和2年度は350名近く入院され、地域医療の一端を担わせていただいております。

また、当院を退院された後も、医学的に適切なりハビリテーションを提供することで機能が維持できるよう、通所・訪問リハビリテーシ

ンを実施しています。

さらに、「医療に恵まれない人に手を差し伸べる」という済生会創立の精神に則り、生活保護法患者や生計困窮者のための無料低額診療事業を行っており、今後も、保健・医療・福祉を連携させたきめ細やかなサービスを提供して参ります。

社会福祉法人 恩賜財団 済生会 愛知県済生会リハビリテーション病院

所在地:〒451-0052 名古屋市西区栄生1丁目1-18

電話:052-571-5251(代)

F A X:052-551-0057

診療科目:内科、神経内科、リハビリテーション科

外来診療:水曜日・金曜日9:00~17:00(予約制)

なお、初診、外来訓練および他院の回復期リハビリテーション病棟を退院された患者さんの外来診療は行っておりません。

U R L :<http://www.aichi.saiseikai.or.jp/>



病院全景



リハビリ室

